教文館　新刊案内　　7月19日発売予定

凛として生きる

キリスト教教育に魅せられて

平塚 敬一 著

渾身の言葉で語られたエッセイと講演

戦火、権力の暴走、自然災害、コロナ禍、愛妻との別離――心痛に満ちた日々の中で綴られた、平和と人間の尊厳を訴える時事・聖書エッセイ集と講演録。関東学院中高校長、立教女学院中高校長、横浜学院学院長などを歴任し、長年にわたりキリスト教主義学校の教育現場をリードしてきた著者が未来に遺すメッセージ。

西原廉太氏（キリスト教学校教育同盟理事長・立教大学総長）推薦！

《著者紹介》**平塚 敬一**（ひらつか・けいいち）… 1939年鹿児島県生まれ。立教大学文学部史学科卒業、東京都立大学大学院人文科学研究科修士課程修了。関東学院中学校高等学校・定時制高等学校校長、横浜学院学院長、立教女学院理事長・中学校高等学校校長、関東学院人間環境学部・法学部講師、横浜共立学園常務理事などを歴任。現在、捜真学院評議員。キリスト教学校教育同盟常任理事（教育研究担当）、全国高等学校長協会常務理事・監事なども務める。著書に『神によりてやすし――平塚勇之助自伝』（1989年）、『時代を見据えて――キリスト教学校教育の将来は』（2011年）、『老教師の聖書レッスン――世の荒波を超えて』（2019年）ほか。

四六判・並製・342頁・定価1,760円（本体1,600円+税）・ISBN 978-4-7642-6174-7　C0016